令和７年度 専修大学大学院 商学研究科 修士課程 第Ⅱ期入学試験（一般・社会人・留学生）

令和 7 年 2 月 15 日（土）実施

科　目　名
商　業　学

受験番号	氏　名

商学専攻

次の問題Ａ・Ｂのどちらかを選んで、解答しなさい。

なお、それぞれの問題にしたがって別紙解答用紙に解答しなさい。

【問題 A】

次の2題のうち、1題を選択して解答しなさい。なお、解答のはじめに選択した番号を明記すること。

① 「エシカル消費」について説明した上で、その課題や社会に対する影響について、具体的な例を挙げて説明しなさい。

② 「準拠集団」について説明し、準拠集団の機能について、具体的な例を挙げて説明しなさい。

【問題 B】

次の２題のうち、１題を選択して解答しなさい。

１．流通における「延期・投機」について説明し、それぞれのメリットとデメリットをあげなさい。

２．VMS（垂直的マーケティング・システム）における３つのタイプについて、それぞれのシステムに参加するチャネル・メンバーの行動の違いが明確になるように説明しなさい。

令和７年度 専修大学大学院 商学研究科 修士課程 第Ⅰ期入学試験（一般・社会人・留学生）

令和 6 年 10 月 5 日（土）実施

科　目　名
商　業　学

受験番号	氏　名

商学専攻

次の問題Ａ・Ｂのどちらかを選んで、解答しなさい。

なお、それぞれの問題にしたがって別紙解答用紙に解答しなさい。

【問題 Ａ】　次の２題のうち、１題を選択して解答しなさい。
なお、解答のはじめに選択した番号を明記すること。

① 小売業の中でも、実店舗（リアル店舗）を主体とする小売業態の業績は、比較的好調な業態と停滞・低迷している業態に分化している。そこで、(1)比較的好調な小売業態と(2)停滞・低迷している小売業態を１つずつとりあげ、それぞれについて SWOT 分析を行い、両者の今後の方向について展望しなさい。

② GAFAM に代表されるデジタルプラットフォーマーのビジネスモデルをエコシステムと呼ぶことがある。(1)なぜそれらをエコシステムと呼ぶのか、(2)プラットフォームに参加する事業者にとってのメリット、デメリット、(3)一般消費者にとってのメリット、デメリットについて論じなさい。

【問題 Ｂ】

ソーシャル・マーケティングの事例をひとつだけ挙げ、
1．背景
2．マーケティングの目標（ミッション）
3．セグメンテーション、ターゲティング（社会的、心理的要因）、ポジショニング
4．マーケティングミックス（プロダクト、プライス、プレイス、プロモーション）
5．マーケティングの成果（社会的な効果）
について述べなさい。

令和６年度 専修大学大学院 商学研究科 修士課程 第Ⅱ期入学試験（一般・社会人・留学生）

令和 6 年 2 月 17 日（土）実施

科　目　名
商　業　学

受験番号	氏　名

商学専攻

次の問題Ａ・Ｂのどちらかを選んで、解答しなさい。

なお、それぞれの問題にしたがって別紙解答用紙に解答しなさい。

【問題 A】

次の設問のうち、1題を選択して解答しなさい。なお、解答のはじめに解答する番号を明記しなさい。

1. 記憶は、情報やイベントを脳において記録し、保存し、再生する能力であり、消費者の購買意思決定における役割を担っている。また記憶は、一時的に数個程度の限定された情報を保持する「短期記憶」と、情報の保持期間がより長く、潜在的に一生に亘って保持される「長期記憶」に区分される。長期記憶には3つのタイプがあるとされるが、これらを全て上げ、説明しなさい。

2. マーケティング研究では、これまで長い間、「サービス」と「製品」は区別して研究されてきた。そこで製品との違いを意識した上でのサービスの特性を4つあげ、それぞれについて製品にはない特徴を中心に説明しなさい。

【問題 B】

次の 2 題のうち、1 題を選択して解答しなさい。

なお、解答のはじめに選択した問題の番号を明記すること。

1.商業学において商業者の役割を説明する考え方として、取引数単純化の原理（総取引数極小化の原理）が知られている。この原理が働けば最終的に商業者は 1 人だけの独占状態になるはずなのに、現実にはそうなっていない理由を多角的に考察しなさい。

2.ウーバー・テクノロジーズのような配車サービスを提供する企業では、一定区間、例えば専修大学神田キャンパスから東京駅までの区間の運賃は AI によって決定され、同じ会社の配車サービスでは同一料金になる。こうした点について競争政策の観点から問題ありとする主張がなされている。

この運賃設定は、従来からのカルテル（不当な取引制限）とどのような点で一致し、また相違するのかを指摘したうえで、こうしたサービスの提供は競争政策の観点からどのように考えられるのか述べなさい。

令和６年度 専修大学大学院 商学研究科 修士課程 第Ⅰ期入学試験（一般・社会人・留学生）

令和 5 年 9 月 30 日（土）実施

科　目　名
商　業　学

受験番号	氏　名

商学専攻

次の問題Ａ・Ｂのどちらかを選んで、解答しなさい。

なお、それぞれの問題にしたがって別紙解答用紙に解答しなさい。

【問題 Ａ】

大量生産、大量販売、大量廃棄の現代社会において、マーケティングは本当に社会の役に立っていると考えられるのか、その功罪について、自身の意見を述べなさい。

【問題 Ｂ】　次の２題のうち、１題を選択して解答しなさい。

なお、解答のはじめに選択した問題の番号を明記して下さい。

①流通チャネルのタイプの例として、クロスチャネルとマルチチャネルがある。

まず、クロスチャネルとマルチチャネルの違いを示してください。

次に、企業が、流通チャネルをクロスチャネルからマルチチャネルに変更した場合の効果と課題を示して下さい。

②まず、ブルウィップ効果について説明して下さい。

次に、ブルウィップ効果の影響を３つ示して下さい。

最後に、ブルウィップ効果の３つの影響ごとに対策を示して下さい。

令和５年度 専修大学大学院 商学研究科 修士課程 第Ⅱ期入学試験（一般・社会人・留学生）

令和 5 年 2 月 18 日（土）実施

科　目　名
商　業　学

受験番号	氏　名

商学専攻

次の問題Ａ・Ｂのどちらかを選んで、解答しなさい。

なお、それぞれの問題にしたがって別紙解答用紙に解答しなさい。

【問題 A】

次の２題のうち、１題を選択して解答しなさい。
なお、解答のはじめに選択した番号を明記すること。

① 日本市場においては、小売業態のなかでドラッグストアの成長が目立っている。ただし、ドラッグストアといっても立地や品揃え、サービスなどの戦略の相違から、さまざまなタイプに分けられる。ドラッグストアをいくつかの戦略グループに分類し、それぞれの特徴を戦略、競合、顧客の視点から分析しなさい。

② 商業とサービス業の違いについて、事業構造の観点から説明したうえで、サービス経済化および知識経済化が進展するとともに、現実の商業、サービス業がどのような事業展開を行なっているかを具体的な事例をまじえて説明しなさい。

【問題 B】 以下の問いから１問選び解答しなさい。

[redacted]

②ネット通販会社などが消費者に商品を販売する際に、送料を無料としている場合がある。送料を無料とした場合のネット通販会社と消費者のメリットとデメリットをそれぞれ述べなさい。

令和５年度 専修大学大学院 商学研究科 修士課程 第Ⅰ期入学試験（一般・社会人・留学生）

令和 4 年 10 月 1 日（土）実施

科目名	受験番号	氏名
商業学		

商学専攻

次の問題A・Bのどちらかを選んで、解答しなさい。

なお、それぞれの問題にしたがって別紙解答用紙に解答しなさい。

【問題 A】 次の２題のうち、１題を選択して解答しなさい。
なお、解答のはじめに選択した問題の番号を明記すること。

① POS データと ID 付き POS データについて、違いが分かるようにそれぞれ説明しなさい。
そのうえで、どのような分析によって、どのような知見を得ることができるのか、それぞれ具体的に説明しなさい。

②消費者のカテゴリー知識構造について説明しなさい。そのうえで、マーケティングにおいて、なぜ消費者のカテゴリー知識構造の理解が必要なのかについて、説明しなさい。

【問題 B】 次の２題のうち、１題を選択して解答しなさい。
なお、解答のはじめに選択した問題の番号を明記すること。

①日本では 1960 年代の流通革命論で卸売業の規模縮小が予想されていたが、結局縮小し始めたのは 1990 年代にまでずれ込んだ。この一因として、大規模小売業者がメーカーとの直接取引をせずに、卸売業者を利用し続けたからだと言われている。
日本の大規模小売業者は、なぜ卸売業者を利用し続けたのか、説明しなさい。

②以下に挙げた商品の中から、一つ商品を取りあげ、マーケティングミックスの 4P(4Ps)の枠組みを使い、検討しなさい。
商品例 スマートフォン、ペットボトル飲料、大学のテキスト

令和７年度 専修大学大学院 商学研究科 修士課程 第Ⅱ期入学試験（一般・社会人・留学生）

令和 7 年 2 月 15 日（土）実施

科　目　名
経　営　学

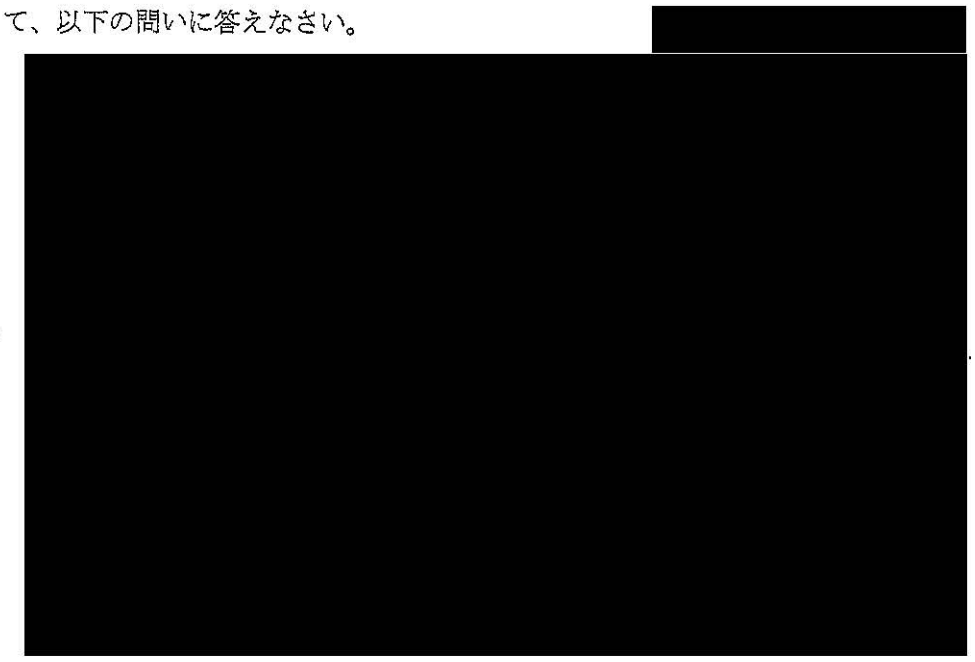
受験番号	氏　名

商学専攻

次の問題Ａ・Ｂのどちらかを選んで、解答しなさい。

なお、それぞれの問題にしたがって別紙解答用紙に解答しなさい。

【問題 Ａ】　下記の図は上場会社の所有主体別持株比率の推移を示したものである。これに関連して、以下の問いに答えなさい。



出所：東京証券取引所「２０２３年度株式分布状況調査の調査結果について」

問 1. この図からはわが国の株式所有構造の変容が見て取れる。

①株式所有構造はどのように変化したか。その特徴を述べなさい。

②株式所有構造の変化の背景は何か、説明しなさい。

③株式保有をめぐって、個別企業はどのような対応を迫られたか、説明しなさい。

問 2. 株式所有構造の変化に伴い、わが国のコーポレートガバナンスはどのようになったか、説明しなさい。

【問題 Ｂ】

次の設問にすべて解答しなさい。

設問 1. 近年の原材料やエネルギーコストの増加、労務費の上昇により、下請中小企業が発注元（親企業）にこれらのコスト上昇分の価格転嫁を求めざるを得なくなっている。令和 3 年 12 月に内閣官房、消費者庁、厚生労働省、経済産業省、国土交通省および公正取引委員会は、「パートナーシップによる価値創造のための転嫁円滑化施策パッケージ」を取りまとめ、価格転嫁対策を強化した。下請企業からコスト上昇に基づく取引価格の引き上げを求められた場合、この施策パッケージに基づき親企業の取るべき対応について、説明しなさい。

設問 2. 上記設問 1. の「親企業の取るべき対応」について、親会社がそれを実施しなかった場合、下請代金遅延等防止法における発注元企業のどのような「禁止事項」に該当するか、述べなさい。

令和７年度 専修大学大学院 商学研究科 修士課程 第Ⅰ期入学試験（一般・社会人・留学生）

令和 6 年 10 月 5 日（土）実施

科　目　名
経　営　学

受験番号	氏　名

商学専攻

2－1

次の問題Ａ・Ｂのどちらかを選んで、解答しなさい。

なお、それぞれの問題にしたがって別紙解答用紙に解答しなさい。

【問題 A】

設問１．下記の２つの図表を見て、中小企業の事業承継について、現在、どのような変化が起こっているか、考察しなさい。

（出典：中小企業庁編（2024）『2024 年版中小企業白書』Ⅰ－108、Ⅰ－109 ）

設問２．中小企業における事業承継の方法の一つとして、近年、M&A（合併・買収）の活用が増加しているが、株式を上場していない中小企業の M&A において、どのような事項が問題となっているか、説明しなさい。

令和７年度 専修大学大学院 商学研究科 修士課程 第Ⅰ期入学試験（一般・社会人・留学生）

令和 6 年 10 月 5 日（土）実施

科　目　名
経　営　学

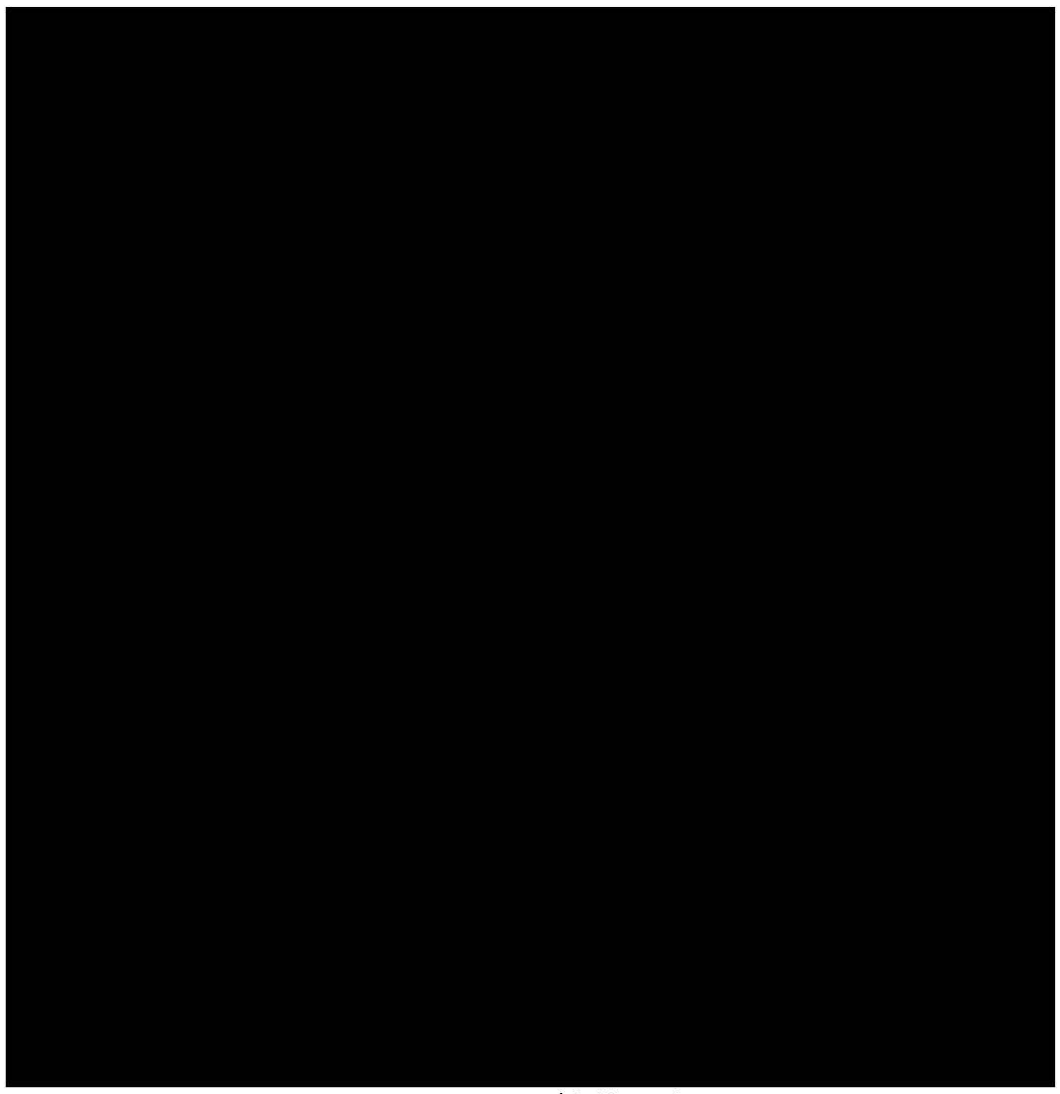
受験番号	氏　名

2-2

商学専攻

【問題 B】

近年の日本の労働をめぐる以下の新聞記事に関連して、以下の問いに答えなさい。



（出所：日本経済新聞　2023 年 8 月 25 日）

① 下線部①について、ストライキの説明を含め、日本の労働基準法に定める 3 つの労働者の権利について説明しなさい。

② 下線部②について、そごう・西武の労働組合が、そごう・西武親会社のセブン&アイ HD の経営判断を不服として、そごう・西武に対してこのようなストライキを行うことの是非について論じなさい。

③ 下線部③について、日本で企業が事業を整理する場合の従業員の解雇に課されている条件（整理解雇の 4 要件）について知るところを記述しなさい。

④ 下線部④について、株主総会の役割について説明しなさい。また、臨時株主総会と定時株主総会との違いについて説明しなさい。

⑤ 下線部⑤について、日本で労働争議が減少している理由について知るところを記述しなさい。

令和６年度 専修大学大学院 商学研究科 修士課程 第Ⅱ期入学試験（一般・社会人・留学生）

令和 6 年 2 月 17 日（土）実施

科　目　名
経　営　学

受験番号	氏　名

商学専攻

次の問題Ａ・Ｂのどちらかを選んで、解答しなさい。

なお、それぞれの問題にしたがって別紙解答用紙に解答しなさい。

【問題 A】

日本の中小企業はほとんど、所有と経営とファミリーが一致または重複しているファミリービジネスである。このような中小企業の事業承継について、以下の各設問に解答しなさい。

1．事業承継は、家族・親族間で行われることが多い。後継者が先代経営者の子供である場合、家族以外の従業員や社外の者が後継者になる場合と比較して、事業承継にプラスとなる点を２つ以上挙げて説明しなさい。

2．後継者が先代経営者の子供である場合、家族以外の従業員や社外の者が後継者になる場合と比較して、逆に事業承継において課題になるのはどのような点か、２つ以上挙げて説明しなさい。

【問題 B】

近年、グローバル化の進展で、国境をこえた商品の販売活動が活発化している。インターネットや輸送手段の飛躍的な進歩や、貿易障壁の削減や撤廃に伴い、それぞれの国ごとに単独で存在していたローカル市場が統合され、巨大なグローバル市場が出現している。このようなグローバル市場の成長と拡大について、以下の3問に回答しなさい。

① 電子商取引やスマートフォンのアプリケーション、AI 技術等、科学技術の進歩は国境をこえた商品の販売活動にどのような影響を与えているのか。

② 欧米や日本、中国、韓国等アジアの多国籍企業から一社を選び、その企業のグローバル市場への進出を標準化及び現地化戦略から説明しなさい。

③ 国境をこえた商品の販売は、進出先の国や地域の消費者を取り巻く社会環境や消費者の価値観、規範等ニーズの違いを考慮する必要がある。具体例を一つ挙げて、グローバル市場で消費者のニーズを的確に把握し、商品を販売する戦略について説明しなさい。

令和６年度 専修大学大学院 商学研究科 修士課程 第Ⅰ期入学試験（一般・社会人・留学生）

令和 5 年 9 月 30 日（土）実施

科　目　名
経　営　学

受験番号	氏　名

商学専攻

志願者がいなかった受験科目の過去問題は、公表していません。

採点	

令和５年度 専修大学大学院 商学研究科 修士課程 第Ⅱ期入学試験（一般・社会人・留学生）

令和 5 年 2 月 18 日（土）実施

科　目　名
経　営　学

受験番号	氏　名

商学専攻

次の問題Ａ・Ｂのどちらかを選んで、解答しなさい。

なお、それぞれの問題にしたがって別紙解答用紙に解答しなさい。

【問題 A】

トップ・マネジメントについて、以下の３問に答えてください。

（1）　トップ・マネジメントとは何か。経営体の階層上の位置関係や役割などその他重要と思われることを述べてください。

（2）　トップ・マネジメントのはたすべき機能のうち、もっとも重要と考えるものを３点あげ、それぞれについて述べてください。

（3）　現在のような激しい変革期には、上記で述べた機能に変化があると考えるか。ないと考えるか。あると考える場合には、その内容や重要度にどのような変化が起こるか述べてください。

機能に変化がないと考える場合には、その理由について述べてください。

【問題 B】　以下の問いにすべて解答しなさい。

出典：中小企業庁編（2022）『2022 年版中小企業白書』

問１．上記のふたつの図を見て、新型コロナウィルス感染症の感染拡大時期に倒産件数は減少傾向にあるものの、休廃業・解散件数は増加もしくは高止まりしている理由を説明しなさい。

問２．これらの休廃業・解散の主な理由を説明しなさい。

令和５年度　専修大学大学院 商学研究科 修士課程第Ⅰ期入学試験（一般・社会人・留学生）

令和 4 年 10 月 1 日（土）実施

科　目　名	受験番号	氏　名
経　営　学		

商学専攻

次の問題Ａ・Ｂのどちらかを選んで、解答しなさい。

なお、それぞれの問題にしたがって別紙解答用紙に解答しなさい。

【問題 A】

生産と市場のグローバル化が進み、製品の設計、原材料の調達、製品の組み立てまでの工程を同一の国の中で行うことが難しくなった。企業はそれぞれの工程に最適な国や地域で研究開発、生産活動を行っている。このようなグローバル・サプライチェーンの拡大について、以下の3問に回答しなさい。

① インターネットや国境をこえた輸送手段の飛躍的な進歩は、グローバル・サプライチェーンの拡大にどのような影響を与えているのか。
② 日本を含めた世界の多国籍企業の一社を例に、その企業のグローバル・サプライチェーンについて説明しなさい。
③ 商品の販売や生産活動を異なる国で行う場合、価値観や規範、商習慣、政治や宗教的対立等文化の違いを考慮する必要がある。具体例を一つ挙げて、グローバルビジネスにおける文化の違いについて説明しなさい。

【問題 B】

世界は今、人類の生存にも関わるさまざまな問題に直面しており、国連が提唱したSDGｓ（持続可能な開発目標）が盛んに取り上げられる一方、株式市場ではESG投資が大きな広がりを見せている。その投資規模は全世界で35兆ドル（約4,800兆円）にものぼると言われている。ESG投資が広がることで、企業の行動様式や情報の開示の内容にも変化が現れている。

①ESGは環境・社会・ガバナンスを表しているが、それぞれどのようなことが期待されているか。具体的に述べなさい。
②ESG投資に関しては、「グリーンウオッシュ」が問題視されている。これについて説明しなさい。
③企業側はESGを重視した経営をすることで、どのようなメリットがあるか。またESG経営を進める上での課題は何か説明しなさい。

令和７年度 専修大学大学院 商学研究科 修士課程 第Ⅱ期入学試験（一般・社会人・留学生）

令和 ７ 年 ２ 月 １５ 日（土）実施

科　目　名
経　済　学

受験番号	氏　名

商学専攻

次の問題Ａ・Ｂのどちらかを選んで、解答しなさい。

なお、それぞれの問題にしたがって別紙解答用紙に解答しなさい。

【問題 Ａ】 ミクロ経済学

以下の問題１および問題２の両方を解答しなさい。

問題１

ある財の市場は、企業Ａと企業Ｂの二企業によって支配されている。この市場の需要曲線をd＝32−pとし、この財の生産における各企業の費用関数を同一のci=2xi+5とする。ciは企業iの総費用（i=A,B）、xiは企業iの生産量（i=A,B）、dは需要量、pは価格を表わす。

(1) クールノー均衡における企業Ａと企業Ｂの生産量と利潤を求めなさい。
(2) 企業Ａが先導者、企業Ｂが追随者として行動するとき、シュタッケルベルク均衡における企業Ａと企業Ｂの生産量と利潤を求めなさい。
(3) 企業Ａと企業Ｂが共謀し、利潤の総和が最大となるように行動する場合の企業Ａと企業Ｂの生産量と利潤を求めなさい。

問題２

貢献に応ずる分配と必要に応ずる分配という二つの原則にかなう立場として、ベンサム流の功利主義とロールズのマキシミン原則がある。両者の違いを明確にした上で、それぞれのアプローチの問題点について述べよ。

【問題 Ｂ】 マクロ経済学

問題１.

いま２期間だけ生きる代表的な個人を考え、その生涯の効用関数Uが、

$$U \equiv \ln c_1 + \rho \ln c_2$$

で与えられるとする。ここでc_1とc_2はそれぞれ１期と２期における消費水準を表しており、ρは代表的な個人の主観的割引因子である。なお、lnは自然対数を示す記号である。１期と２期の所得をそれぞれy_1とy_2として、１期目の貯蓄を２期目まで金融資産で運用した場合の利回り（収益率）をrとする。このとき、以下の問いに答えよ。

（１）この代表的個人の生涯効用の最大化問題を考えるとき、この代表的個人が直面する予算制約を式で示せ。
（２）この代表的個人が生涯効用を最大化するための一階条件を導出し、この条件が持つ経済学的な解釈を示しなさい。
（３）この代表的個人が上記のような生涯効用Uを最大化しているとき、１期目の消費と２期目の消費の間にはどのような関係が成立するか、説明しなさい。

問題２.

日本は世界経済において小国であると仮定し、資本移動は自由であるとする。いま、アメリカなどの金融引き締めによって日本以外の世界的な金利水準が上昇すると、日本経済はどのような影響を受けると考えられるか、マンデルフレミング・モデルの枠組みを用いてIS曲線とLM曲線を使いながら図に描いて分析しなさい。なお、オーソドックスなマンデルフレミング・モデルで用いられている仮定や前提は特に説明せずに用いてよい。また、それ以外の追加の仮定や前提が必要な場合には、それを明記した上であれば用いても構わない。

令和７年度 専修大学大学院 商学研究科 修士課程 第Ⅰ期入学試験 (一般・社会人・留学生)

令和 ６ 年 １０ 月 ５ 日（土）実施

科　　目　　名
経　済　学

受 験 番 号	氏　　名

商学専攻

志願者がいなかった受験科目の過去問題は、公表していません。

令和４年度　専修大学大学院 商学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験（一般・留学生・社会人）

令和 4 年 2 月 19 日（土）実施

科　目　名
経 済 学

受験番号	氏　名

商学専攻

次の問題Ａ・Ｂのどちらかを選んで、解答しなさい。

なお、それぞれの問題にしたがって別紙解答用紙に解答しなさい。

【問題 Ａ】ミクロ経済学

以下の問題1および問題2の両方を解答しなさい。

問題1　以下の〔　　〕内に入る適切な数字を答えなさい。
解答用紙に問題項目番号を書き、その後ろに解答を記述すること。
たとえば、26　1,001（問題項目が26で、解答が1,001の場合）。

ある財に対する市場全体の需要関数が$Q_d=-5p+2,000$であるとする。ただし、pはその財の価格、Q_dはその財の需要量である。また、この財の市場全体の供給曲線は、$Q_s=10p+1,000$であるとする。ただし、Q_sはその財の供給量（生産量）である。

（1）この財の市場が完全競争状態にある場合、この財の均衡価格は〔 1 〕であり、均衡数量（生産量）は〔 2 〕である。その場合の消費者余剰は〔 3 〕であり、生産者余剰は〔 4 〕であるから、総余剰は〔 5 〕となる。

（2）この財の生産者が１社のみであり、その生産者が独占者として利潤最大化行動を採るとする。独占者が設定する価格は〔 6 〕であり、その生産量は〔 7 〕となる。その場合の消費者余剰は〔 8 〕であり、生産者余剰は〔 9 〕であるから、総余剰は〔 10 〕となる。

問題2
フランチャイズ制を採用し、地域単位でドミナント戦略を採用する大手コンビニチェーンがある。同一地域への大量出店は、フランチャイズ加盟店にとっては利益減少となるが、フランチャイズ本部にとっては利益増大となる。この現象の問題点をコモン・プロパティの外部性（コンビニ顧客をコモンプール財とみなしてよい）の観点から説明しなさい。

【問題 Ｂ】 マクロ経済学

以下の問題1と問題2の両方を解答しなさい。

問題1
政府部門が存在しない以下の簡単な経済モデルを考える。

$C=0.2Y+40$、$I=0.6Y-r$、$L=0.3Y-r$、$M=6000$

このとき、C：消費、Y：GDP、I：投資、r：利子率、L：実質貨幣需要量、M：名目貨幣供給量となる。

(1) IS曲線、および、LM曲線を求めよ。
(2) P（物価水準）とYの関係式を用いて、総需要曲線を求めよ。
(3) 生産関数が$Y=2\sqrt{N}$で示されるとき、W=1の場合の総供給曲線を求めよ。このとき、N：雇用量、W：賃金率となる。
(4) 均衡GDPと均衡物価水準を求めよ。

問題2
IS・LMモデルの限界について述べよ。

令和４年度　専修大学大学院 商学研究科 修士課程第Ⅰ期入学試験（一般・社会人・留学生）

令和 3 年 10 月 2 日（土）実施

科　目　名
経　済　学

受験番号	氏　名

商学専攻

次の問題Ａ・Ｂのどちらかを選んで、解答しなさい。

なお、それぞれの問題にしたがって別紙解答用紙に解答しなさい。

【問題 Ａ】　ミクロ経済学

以下の問題１および問題２の両方を解答しなさい。

問題１

完全競争市場におけるある企業の総費用関数を$TC=\frac{1}{3}(Q-1)^3+\frac{4}{3}$とする（ただし、$Q$は生産量）。

(1) 限界費用 MC を求めなさい。

(2) 価格 P が４のときのこの企業の最適な生産量を求めなさい。

(3) (2)のときの企業の利潤を求めなさい。

問題２

(1) いわゆる囚人のジレンマ状態が実現するような２×２の標準型ゲームを表によって例示し、そのナッシュ均衡も示しなさい。

(2) 純粋戦略におけるナッシュ均衡が複数存在するような２×２の標準型ゲームを表によって例示し、そのナッシュ均衡も示しなさい。

【問題 Ｂ】　マクロ経済学問題

１から４まで、すべてに答えなさい。

アベノミクスのマクロ経済政策の成果を考えるにあたり、簡単化のため閉鎖経済を考え、線形で記述された"ISLM モデル"と"期待で修正されたフィリップス曲線"による、日本経済のマクロ経済均衡を考える。

実質 GDP を Y、消費：C、投資：I、政府支出：G、所得税：T、マネーサプライ：MS、潜在実質 GDP：YP、インフレ率：π、期待インフレ率:πe とする。モデルの定式にあたって必要なパラメータ（係数）は、受験生が自分で定義しなさい。

１．上記を前提に、ISLM モデルを定式化し、均衡 (Y,R)を計算しなさい。さらに (Y,R)平面（Y を横軸 R を縦軸）に ISLM を図示しなさい。

２．上記を前提に、期待で修正されたフィリップス曲線を定式化しなさい。さらに(Y,π)平面に図示しなさい。なお、期待で修正されたフィリップス曲線とは、今期のインフレ率と前期のインフレ率の差が、予想インフレ率と前期のインフレ率の乖離（かい離）と現実の実質 GDP と潜在実質 GDP の差つまり需給ギャップの関数である。

３．いわゆるアベノミクス３本の矢の、第１の矢は未曾有の金融緩和政策であった。上記のモデルを前提として、アベノミクスによる金融緩和政策の前後の状態を、ISLM とフィリップス曲線の図に図示し、解説しなさい。

４．アベノミクスは２パーセントの物価上昇率を政策目標としていると言われているが、実現していない。上記のモデルを前提にすると、政策目標インフレ率が実現しない理由として、どのようなことを考えることができるか、ISLM とフィリップス曲線の図に図示し、解説しなさい。

令和３年度　専修大学大学院 商学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験（一般・留学生・社会人）

令和 3 年 2 月 20 日（土）実施

科　　目　　名	受験番号	氏　　名
経　済　学		

商学専攻

次の問題A・Bのどちらかを選んで、解答しなさい。

なお、それぞれの問題にしたがって別紙解答用紙に解答しなさい。

【問題 A】 ミクロ経済学

以下の問題１から問題３のすべてに答えなさい。

問題１

ある個人は今期の所得の 60 万円を今期と来期で消費し、この個人の効用関数は $U=C_1C_2$ とする。U は効用水準、C_1 は今期の消費額、C_2 は来期の消費額である。今期の貯蓄に対する利子率が 10%のとき、この個人の今期と来期の消費額を求めよ。

問題２

ある財の市場需要曲線を $d=50-p$ とする。d は需要量、p は価格を示す。該当財は企業 A と企業 B の二つの企業によって供給されている。企業 A と企業 B の費用曲線を $C_A=X_A^2$、$C_B=2X_B^2$ とする。C_A、C_B はそれぞれ企業 A、B の生産費用、X_A、X_B はそれぞれ企業 A、B の生産量である。

(1) 企業 A と企業 B の反応関数を求めよ。

(2) 企業 A と企業 B の生産量、および、当該財の均衡価格を求めよ。

問題３

ジョン・ロールズは、すべての個人が公平な立場で協調して社会制度の選択を考えるという社会契約説を参考に厚生の原則を導こうとした。このロールズの厚生原則にもとづく、第一原則と第二原則について述べよ。

【問題 B】 マクロ経済学

以下の問題１と問題２の両方に答えなさい。

問題１

以下の閉鎖経済モデルを考える。

$C=80+\frac{3}{5}Yd$、$I=\frac{2}{5}Y-2r+18$、$G=42$、$T=\frac{1}{3}Y-5$、$Ms=82$、$Md=118-9r$ とする。

但し、C：消費、Yd：可処分所得、I：投資、r：利子率、T：税収、G：政府支出、Ms：貨幣供給量、Md：貨幣需要量となる。政府支出や物価水準を一定とし、貨幣供給量のみを変動させることにより、国民所得を 25 増大させるためには、貨幣供給量はいくらとする必要があるか。

問題２

(1) 以下の①と②のショックがマクロ経済均衡に及ぼす影響を総需要曲線と総供給曲線のグラフを使ってそれぞれ説明せよ。

①新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、緊急事態宣言が発令された。

②長期的に生産年齢人口は減少傾向にある。

(2) 現在日本のように、投資は一定で貯蓄が減少するならば、経常収支は赤字傾向となる。この現象を貯蓄・投資バランスの概念を使って説明せよ。

令和３年度　専修大学大学院 商学研究科 修士課程第Ⅰ期入学試験（一般・社会人・留学生）

令和．２ 年 １０ 月 ３ 日（土）実施

科　目　名	受験番号	氏　名
経 済 学		

商学専攻　　2-1

次の問題Ａ・Ｂのどちらかを選んで、解答しなさい。

なお、それぞれの問題にしたがって別紙解答用紙に解答しなさい。

【問題 Ａ】　ミクロ経済学

以下の問題A1および問題Ａ２の両方を解答しなさい。

問題Ａ１　以下の〔　　〕、【　　】および《　　》内に入る適切な数字もしくは語句を答えなさい。
ただし、〔　　〕内には数字が、【　　】内には語句が、《　　》には「,」で区切られた選択肢の一つが入る。
解答用紙に問題項目番号を書き、その後ろに解答を記述すること。たとえば、　２４　安倍内閣（問題項目が２４の場合）。

ある財に対する国内市場全体の需要関数がＱｄ＝－２．５ｐ＋１，５００であるとする。ただし、ｐはその財の国内価格、Ｑｄはその財の国内需要量である。

また、この財の国内市場全体の供給曲線は、つまり限界費用曲線はＭＣ＝０．１Ｑｓ＋１００であるとする。ただし、Ｑｓはその財の国内供給量（生産量）である。なお、国内市場は生産者が無数に存在し、完全競争状態にあるとする。

（１）この財の輸出入が禁止されている場合、この財の国内均衡価格は〔　１　〕であり、均衡数量（生産量）は〔　２　〕である。
その場合の消費者余剰は〔　３　〕であり、生産者余剰は〔　４　〕であるから、総余剰は〔　５　〕となる。
また、各国内生産者が直面する需要曲線は《　６：右下がり，右上がり，横軸に平行，縦軸に平行》となる。

（２）この財の輸入が解禁されたとしよう。この財の輸入価格は国内均衡価格〔　１　〕より２割安いとする。
なお、この財に関して、国内製品と輸入製品では質に差がないとする。
輸入解禁後、質に差がないため、国内均衡価格は輸入価格と一致する。つまり、価格は〔　７　〕となる。価格受容者である国内消費者の需要量は〔　８　〕であり、国内生産者の生産量は〔　９　〕となり、その差分は【　１０　】となる。

（３）輸入解禁の結果、消費者余剰は〔　１１　〕、生産者余剰は〔　１２　〕となるため、総余剰は〔　１３　〕となり、一国全体として余剰は《　１４：不変である，増加する，減少する》。

（４）ここで、政府が輸入関税を課し、結果として、輸入価格は〔　１　〕より１割安い水準に変化したとする。輸入関税の結果、国内消費者の需要量は〔　１５　〕となり、消費者余剰は〔　１６　〕になる。一方、国内生産者の生産量は〔　１７　〕、生産者余剰は〔　１８　〕になる。総余剰は政府の関税収入を含めて〔　１９　〕となり、関税導入前と比較すると、
《　２０：不変である，増加する，減少する》

問題Ａ２　昨今、新型コロナウイルス肺炎の流行が世界的に経済活動に影響を与えている。市民等の行動を制限する外出禁止などの公衆衛生上の措置の是非を市場の失敗の観点から論じなさい。

令和 2 年 10 月 3 日（土）実施

科　目　名	受験番号	氏　名
経　済　学		

商学専攻

次の問題Ａ・Ｂのどちらかを選んで、解答しなさい。

なお、それぞれの問題にしたがって別紙解答用紙に解答しなさい。

【問題 Ｂ】 マクロ経済学

[1]と[2]の両方に答えなさい。

[1]ある国の集計的生産関数は、コブ＝ダグラス型で、以下のように書くことができるとする。

$$Y = AK^{\alpha}H^{1-\alpha}$$

ただし、

$0<\alpha<1$、Y=国内総生産、A=技術水準、K=物的資本ストック、H=労働の総効率単位（$H = Lh$、L=労働者数、ｈ=労働者の人的資本の平均値）

（B1－1）この集計的生産関数が一時同次であることを示し、その経済学的な意味を説明しなさい。

（B1－2）この集計的生産関数をＧＤＰの水準であるＹで示すのではなく、労働者１人当たり GDP（Y/L）で表すとどうなるか示しなさい。

さらに、すべての経済変数が共通通貨単位で表され、かつαはすべての国で共通であると仮定する。そのうえで、労働者１人当たり GDP を「豊かさ」という経済パフォーマンスを示す指標として採用する。この時、世界の国々において豊かさの差（経済的格差）が存在する要因を１人当たりＧＤＰで表された集計的生産関数を使って説明しなさい。

[2]マンデル＝フレミングモデル（小国・完全国際資本移動性を仮定）を前提として、以下の質問に答えなさい。

（B2－1）変動為替レート下の財政金融政策の景気対策効果を図示して説明しなさい。

（B2－2）アベノミクスのマクロ経済政策（３本の矢）の第１の矢は金融政策、第２の矢は財政政策であった。アベノミクスの政策ミックスがマクロ雇用対策としてどのような効果を持つか、マクロの労働市場を図示して説明しなさい。